

★「はじめ」「中」「おわり」の絵を見て、お話を自由につけて書いて書こう。
「とう場人ぶつ」もよく読んでね。

とう場人ぶつ



レン

小学生の名たんてい。



かりん

レンの友達。
どうぶつがすき。



かりんのお母さん



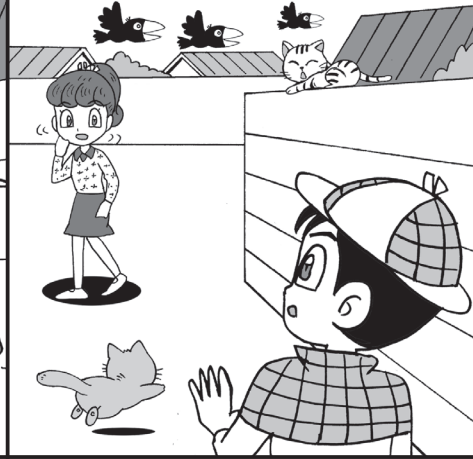
かりんの友達き



かいつくし

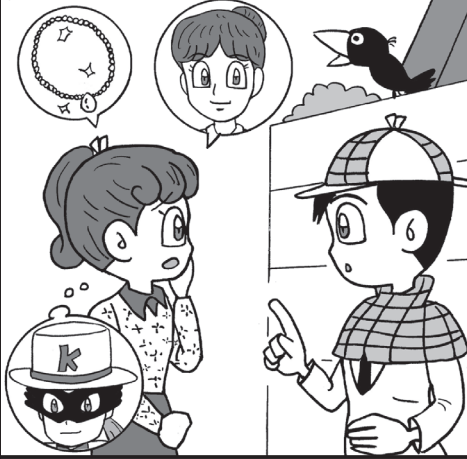
正体ふ明の大どろぼう。

はじめ



（お話のれい）
少年たんでいのレンがさん歩をしてると、
友だちのかりんが何かをさがしていました。
「かりん、何をさがしているの？」
レンが声をかけました。

中



かりんはなきそつになりながら言いました。
「お母さんの大切なネックレスをこっそりつ
けてあそびに来たら、なくしちゃったの。か
いとくにとられちゃったのかな。」
レンはいっしょにさがしてあげるよとい
ました。

おわり



「もしかして、今日もねいどあそんでた？」
レンが聞きました。
「うん。毛の長い、白ねいのゆきちゃんど。
そのおうちの子だよ。」
その家に行って、ゆきちゃんを見せてもら
うと、ふたふたのしっぽい、ネックレスが
からみついていた。